

新しい年を迎え、早くも1か月が経過しました。1年生は、高校生活の中核となる2年生への進級に向けて心身共に準備をする時期です。2年生は、3学期を「3年ゼロ学期」として本格的な受験勉強のスタート時期として位置付けています。3年生は、大学入試センター試験を皮切りに受験がスタートしています。それぞれの生徒が、新しいステップへ踏み出すための準備をする大切な時期です。特に3年生については、後期日程の2次試験が終わるまで、自分の可能性を信じて努力を続けてもらいたいと思います。

今回は、豊田西高等学校が進めているキャリア教育の重要な部分を占める、卒業生との関わりについて述べます。3月にキャリアウィークとして、社会人講演会、卒業生懇談会を中心とする行事を計画しています。どちらも、大学で、または社会人として活躍している卒業生を本校へ招いてお話を聞く機会となります。生徒にとっては、より身近な存在である卒業生からの話を聞くことにより、将来の自分の姿についてイメージを深める機会になると期待しています。

また、話をしてくれる卒業生も、後輩にエールを送る重要な機会であるとして喜んで協力してくれています。そうした機会に卒業生から異口同音に聞かせてもらえるのが、「自分たちも先輩の話を聞いて力が湧いた。今度は自分たちが後輩を元気づける番です。」という言葉です。これこそが本校の伝統の重要な部分であると言えるのではないのでしょうか。このような思いを卒業生から受け継いで在校生が頑張り、さらに卒業後には次の後輩に伝えていく。最後まで頑張った結果として、私立大学へ進学した卒業生からは、「推薦で入学してきた学生は、困難に直面しながら頑張った経験がないから話が合わない。」という話も聞きます。本校では当たり前になっている「頑張る」ということが、実は、世の中全体の中では大切な意味をもっているのです。

高校生活にあてられた時間は3年間しかありません。3年間をどのように「頑張って」生活するべきかを今一度考え、新しい学年での過ごし方の目標にしてもらいたいと思います。3学期は新しいステップに踏み出すための準備の時期です。

毎日、多くの生徒が進路指導室の前に掲示されている「卒業生からのメッセージ」を読みに来ています。中には、何度も同じメッセージを読みに来る生徒もあります。迷ったときや、疲れたときに勇気や元気をもらいに来ているのだと思います。目の前にいる人だけでなく、多くの人たちが応援してくれていることを実感できる生徒は幸せだと思います。その幸せを、今度は多くの人たちに返せるように自分を高めてくれることを期待したいと思います。

3月までの主な進路行事

「進路シラバス(保護者版)」の各学年欄も御覧ください。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1/27(月)~2/5(水) | 国公立大学2次試験出願 |
| 1/28(火)~ | 個別大学対策講座、小論文指導開始 |
| 2/2(日) | 高2東大レベル模試(校外) |
| 2/14(金) | 予餞会、部送別会 |
| 2/15(土)16(日) | 2年 進研マーク模試 |
| 2/25(火)~28(金) | 1・2年学年末考査 |
| 2/25(火)~ | 国公立大学2次試験(前期日程) |
| 3/1(土) | 卒業式 |
| 3/3(月)~9日(日) | キャリアウィーク |
| 3/3(月) | 1・2年月曜セミナー、卒業生懇談会 |
| 3/4(火) | 社会人講演会 |
| 3/8(土)~ | 公立大学2次試験(中期日程) |
| 3/12(水)~ | 国公立大学2次試験(後期日程) |
| 春季休業中 | 1年 大学学部・学科研究 |
| | 2年 2次試験問題研究 |



1年生

<文型・理型の類型選択を行いました>

今後の進路・人生を方向づける「類型選択」を行いました。生徒のやりたいこと・夢・目標に基づいて担任との面談を行い、さまざまな可能性を考えながら選択を進めました。担任も、生徒の思いと向き合うことができ、大変貴重な機会となりました。御家庭におかれましても、お子さまと有意義な話し合いの時間を持っていただけたことと思います。来年度も、学年団の教員が一丸となって全力でサポートしてまいります。

<学年末考査が近づいてきました>

2月25日(火)～28日(金)に学年末考査が全12科目で実施されます。3学期は、定期考査が1回のみなので、範囲も広く内容も深いものになっております。生徒諸君には、高校入学以来、1年間の集大成として、今までで最高の結果が残せるように、早いうちから準備に取り組んでもらいたいと思います。

<進路SLをすすめています>

自分の目標とする大学・学部・学科について事前に調べ、クラスで発表しました。友人の発表も聞き、自分が調べた大学・学部だけでなく、他の大学・学部ではどんなことを学ぶのかを知ることができました。春季休業中には「学部・学科大研究」「研究論文」など、より詳しい内容を研究する進路課題があります。今のうちからさまざまなことに興味を持ち、その上で自分の進路を選び取る姿勢をもってもらいたいと思います。

2年生

<学習合宿を実施しました>

12月24日～27日の3泊4日の日程で、伊良湖シーパーク&スパにて学習合宿を実施しました。今年度から新しい会場に替わったため、施設面で戸惑いはありましたが、例年より参加者が多く、2年生諸君の意欲の高さによって有意義な合宿になったと思います。国・数・英の講義と自習を合わせて1日10時間の学習を行い、学年全体で“3年0学期”の好スタートを切ることができたと思います。



<東大レベル模試に挑戦しました>

2月2日に、初の校外実施模試となる東大レベル模試を受験しました。トップレベルの受験生が集う難易度の高い模擬試験ですが、本校からも50名を超える生徒が、名古屋駅前の駿台予備学校まで受験に行きました。3年生になると、大学別のオープン模試や小論文模試など、希望進路ごとに様々な模試が実施されるようになります。自分の目標をしっかりともち、計画的に学習を進めてもらいたいものです。

<進路SLをすすめています>

早速、今冬の大学入試センター試験を解きました。手応えはどうだったでしょうか。国語・数学・英語については、すでにセンター試験の出題範囲を学習済みです。これから1年かけて、さらなる応用力や実戦力をつけ、目標点に到達できるように頑張っていきます。

3月3日には、東大・京大・名大へ進学した卒業生から直接話を聞く「卒業生懇談会」を実施します。また、同じ日に難関大学合格を目指す進学講演会も実施します。高い目標と意欲を持って新学期への弾みとしてもらいたいと思います。

3年生

<大学入試センター試験を受験しました>

愛知県立大学で、1月18日、19日と2日間のセンター試験を受験しました。試験初日、吐く息が凍るほどの寒さの中、早朝から集合時間に余裕をもって控室の食堂に集まりました。受験室移動の時間まで黙々と学習する様子は、豊田西高生の最高学年としての雰囲気が漂っており、とても頼もしく感じられました。あと1か月で卒業するにふさわしい立派な姿であると感じました。

会場に入る前には、生徒ひとり一人と握手をして激励しました。生徒も少しは緊張がほぐれ、笑顔を取り戻していました。また、実力が発揮できるようにとの思いを込めて、豊田西高校の合格祈願シールを貼った豆菓子とキットカットを配りました。大豆のお菓子は本校の同窓生の味噌会社で作られたものです。

<国公立大学出願が終わりました>

1月下旬には、センター試験の自己採点結果に基づいて面談を行い、国公立大学の出願先を決定しました。出願校が決まれば、自分を信じて合格に向けて突き進むだけです。学年団としても、2次試験に向けて、志望校合格に向けた特別講座を用意しています。センター試験という大きな山を乗り越えたこの時期は、ともすると集中力が途切れてしまうことがあります。御家庭におかれましても、終わった試験については話題にせず、これからの試験に向けて前向きに接していただきたいと思います。受験科目数が減り、1科目にかける時間が増えるこの時期は、現役生が最も力を伸ばすときです。「最後まで全員で！」学校を最大限に活用して仲間と共に勉強し、合格を勝ち取ってもらいたいものです。

